

令和2年9月5日
東京都少年サッカー連盟
第16ブロック委員長 新井拓

2020年度 新型コロナウイルス感染症対策に基づく 第16ブロック大会運営要項

1. 適用

- ・ 本大会運営要項は新型コロナウイルス感染症対応を考慮した第16ブロック運営にて開催される大会を規定する。
- ・ 大会参加チームおよび役員・スタッフは基本的な新型コロナウイルス感染防止対策を徹底していることを前提とし、本要項には日常生活および日常の活動で行われる基本的な感染防止対策については記載しない。

2. 基本方針

- ・ 「第16ブロック主催大会における新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」に従う

3. 共通事項

- ・ 基本的な新型コロナウイルス感染防止対策については各チームで責任を持って行う。
- ・ 試合会場内（ピッチ面、ウォーミングアップエリア、チーム待機エリア、更衣室等）に入れる関係者（以下、来場者）は、参加チームのスタッフ、選手、審判、引率保護者、本部運営要員、ブロック・少年連盟役員、感染対策責任者、会場責任者が認めた者のみとする（当該施設の職員を除く）。
- ・ 試合会場に入れる保護者は引率保護者のみとし、応援を目的とする保護者の入場は認めない（無観客試合）。
- ・ 全ての来場者は会場内でマスク・フェイスシールド等を着用する。
ただし、試合中のピッチ内の選手、審判およびウォーミングアップ中の選手は除く。
送迎のために会場内もしくは隣接の駐車場等を利用する保護者についてもマスク・フェイスシールド等を着用する。
- ・ 全ての来場者は、当該日2週間前からの健康状態の確認した健康チェックシートを持参し、大会本部の確認を受ける。
- ・ 施設側が定める新型コロナウイルス感染予防に関するルールに従う。
- ・ メンバー表の提出等については特に記載のない限り通常の大会通りに行う。

4. 会場運営（役員及び会場提供チーム、本部運営チーム）

4.1 運営体制の確立

(1) 大会における感染対策責任者を次のように定める。

- ・ (正) 新型コロナウイルス対策統括責任者：新井拓（16ブロック委員長）
（以下、統括責任者と表記）
- ・ (副) 運営責任者：石橋孝士（副委員長）、市川慎介（副委員長）、
江南竜太（競技運営副部長）
- ・ 会場責任者：本部運営チームの監督または代表者

(2) 連絡体制の確立

- ・ 試合会場において来場者、来場予定者に新型コロナウイルス感染の可能性が判明した場合には、会場責任者→統括責任者及び運営責任者へ速やかに連絡を行う。

4.2 事前準備

- ・ 会場提供チームは、新型コロナウイルス感染予防に関わる会場使用ルール、施設への提出物（名簿等）の有無を確認する。
- ・ 会場使用ルールや提出物がある場合には、1週間前を目途に競技運営部に送付する。競技運営部は会場ルール、提出物について参加チームに周知する。

4.3 当日の本部運営

(1) 大会本部の設置

- ・ 大会本部の設置にあたっては感染対策に考慮した形で設置する。
- ・ 本部要員は必要最小人数とする。
- ・ 本部用の消毒薬、非接触体温計を用意する。（非接触体温計についてはブロック所有の非接触体温計を提供できる。必要な場合は競技運営部に事前に連絡すること。）

(2) 来場チームに対するチェック

- ・ メンバー表の確認等の通常の運営を行う前に各チームの来場者全員の健康チェックシートの確認を行う。

会場利用時チェックシート（参加チーム用）については、本部で回収する。

個人のチェックシート（選手・スタッフ・保護者共用）については、会場利用時チェックシート（参加チーム用）の人数と枚数を確認の上チームに返却する。

具体的な方法は別途配布する運営マニュアルの記載に従う。

- ・ 会場施設側へ提出する名簿等の文書がある場合にはこれを回収、提出する。
- ・ 試合前のメンバーチェック時は、チェックを行う本部要員、選手共にマスク、フェイスシールドを必ず着用した状態で行うこと。

チェック要員と選手間の距離を2m程度空けること。

- ・ 試合、試合結果報告書、審判報告書、メンバー表と会場利用時チェックシート（参加チーム用）の画像データを16ブロック委員長に当日中にメールで送付する。

原紙については後日、提出する。

5. 参加チーム

(1) 事前準備

- ・ 各選手の大会参加の意思を保護者に確認すること。
大会参加については選手の希望及び保護者の判断を優先すること。

(2) 試合当日

- ・ 会場利用時チェックシート（参加チーム用）とチームの選手、スタッフ及び帯同者全員の健康チェックシートを本部に提出し、本部の確認を受けること（4.3(2)参照）。
- ・ 施設側へ提出する名簿等の書類がある場合にはこれを合わせて提出する。
- ・ 本部挨拶は行わない。
- ・ チーム関係者全員について感染防止の観点から節度ある行動を取るように徹底する。

6. 試合について（ウォーミングアップを含む）

- ・ 試合中のピッチ内の選手、審判、およびウォーミングアップ中の選手を除き、マスク・フェイスシールド等を着用すること。
ただし、ベンチにいる選手については、熱中症になる恐れがある場合には指導者の判断でマスク等を外してもよい。
- ・ ベンチでは間隔を空けて座るなど感染防止に配慮する。
- ・ 試合開始前および試合終了後の選手同士の挨拶時には、両チームが2m程度の間隔を空けて並ぶ、自チーム選手同士も同程度の距離を開けて並ぶ。
選手、審判を問わず握手は行わない。
- ・ 試合後の相手および自チームベンチへの挨拶は行わない。
- ・ ~~試合前のピッチ内で選手が円陣を組む場合には、選手間の距離を十分に空けて行う。~~
→円陣は行わないこととする。

7. その他

- ・ 本大会運営要項は新型コロナウイルス感染症の動向により必要に応じて更新する。

以上